

日中友好新聞

府連通信

2007年10月号
 日本中国友好協会
 大阪府連合会
 〒530-0013
 大阪市北区
 茶屋町10-6
 阪急北ビル4階
 TEL06-6372-8131
 050-3413-6491
 FAX06-6372-8132
 郵便振替口座
 00970-5-8978
 E-mail:jcfa@j
 t8.so-net.ne.jp
 ホームページ
[http://www005.u
pp.so-net.ne.jp
/jcfaosaka/](http://www005.u
pp.so-net.ne.jp
/jcfaosaka/)

「太極拳まつり」2002名が表演

曲蓓茹さんの熱演に大きな拍手

十月二十八日太極拳まつりが石清水体育館で開かれました。太極拳まつり表演・発表会には東海・近畿の各太極拳教室から202名が参加して三〇を超える表演と、特別参加の曲蓓茹さんが大連で鍛えたすばらしい太極拳を表演され、まつり参加者から熱い拍手が送られました。曲さんも表演会を楽しまれたそうです。



恒岡正勝・府連太極拳委員長からお礼のメッセージです。「まつりの取り組みを通じてどこの教室も、積極的に学ぶ姿勢が育つたと聞いています。真剣な表演、お笑い、踊りや歌声、手拍子での参加、涙を呼ぶ感動的な表演もありました。」

主催者、実行委員会の皆さんが一丸となって取り組んだ成果だと思います。表演を通して今後の課題も見つかった事と思いますので、次のステップを目指してお互いにガンバリましょう。

曲蓓茹さんの太極拳は、表演だけでなく、日常から純粹に武術に取り組む姿勢に学ぶ事がたくさんありました。私自身、出させるものがありました。

『自分のめざす太極拳』を思い各教室からの多数の御参加有難うございました。」

まつりの参加者からも感想が寄せられています。

「太極拳まつり 大成功でした。天気も良かったし、プログラム

も飽きないように工夫されていました。夜の食事豪華でしたし、お昼の弁当も良かったです。充実した楽しい二日間でした」

この太極拳まつりは主催者大阪西支部、共催に大阪府連太極拳委員会で行委員会を設けて取り組んできました。参加しての感想など、お寄せください。

第八七期中国語講座開講中

会員の皆さんもどうぞ

いよいよ、十月より八十七学習経験のある方が多くなつて期が始まりました。二百六十名います。当講座は授業内容も良の方が、毎日、熱心に学ばれています。最近の傾向としては、駅から徒歩1分と、通学に非常に便利な場所にあります。

また、会社を退職された方が多いですが、大きな声を出して楽しく、ゆつくりと、朝のクラはつきりと言うことが大切です。

来年は、北京でオリンピックが、第二外国語のやその後上海万博もあり、ますます、中国との交流が増えてくると思われます。ぜひ、会員

そして最近入学してくる方も

の皆様に中国語を学びませんか！

きりえで創る「年賀状・干支色紙」

講習会を開きます

府連きりえ委員会では、毎年とくりくんできました「年賀集めての「講習会」への講師状」「干支色紙」の講習会を派遣も、ご希望がありましたら以下のように開催します。

来年の干支は「子」、干支始めです。きりえで創る「年に、親しい方の贈り物に、そ賀状」「干支色紙」に挑戦してみませんか。

道具・材料(年賀状は600円/干支色紙は500円)を用意いたします。初心者の方でも二時間後には『作品』を持ち帰ることができます。準備の都合がありますので事前にお申し込み下さい。



08年干支色紙・年賀状きりえ教室 年末にむけ3回開催

会費1000円・材料費は500円～600円

- 11月21日(水)午後6時30分～西支部主催
 - 11月26日(月)午後2時～「年賀状」大阪府連主催
 - 12月3日(月)午後2時～「干支色紙」大阪府連主催
- 会場：日中友好協会内(日中文化センター)

詳細・連絡先：大阪府連06-6372-8131

西支部総会開く、二三名が参加

不再戦・平和と太極拳を中心に活動

十月八日午後、西支部定期総会が梅田・日中事務所で、二三名の参加と十名からの委任状参加で開催されました。松原支部長の開会あいさと、二月二十八日・八九才で逝去された鳥越栄一さんの冥福を祈つて黙祷をささげたあと、総会の議事に入りました。

活動方針では、新しい情勢に対応した活動として、「日中友好運動の活動の中心は、なんとと言っても日中不再戦が柱です。憲法改悪の準備が進められています。その前段として、国民投票法が先の国会で通りましたが、この法案を実行させない運動が大事です。」

太極拳教室やきりえ講習会などにもとりくみ、西支部ニューズやホームページの一層の拡充を」と提案しました。

太極拳が中心の支部活動から、幅広い支部活動へと行動を広げる発言や、尼崎国際文化ふれあいデーや日中ミニ文化祭の経験、劉老師を招いた太極拳の合宿講習会などが紹介されました。

五〇名前後で足踏みしている会員を、活動を広げて正会

員で五〇名を越えるようにとの決意も新たに、新役員を先頭に組織の強化を計ることになりました。

今年も年末恒例の

日中カレンダーを

昨年好評だった年末の、販売活動が開まります。府連財政強化のためご協力をお願いします。

日中カレンダーは
一本、1200円です

(続編) 中国での新農村建設②

農村の近代化と道路建設

農村の改善は道路の整備しないとすることが出来ず。中国の地方では150の郷(県)にもやつと笑い声が聞こえるようは整備された道路が無い、又は、車の通れる道が無い村が五万以上有ります。今、第十一次五年計画で2010年までに一十億元を投じて道路を初めとしたインフラ整備に重点を置いて新農村建設を進めています。

中国発展の鍵を握る『新農村建設』政策はますます重要になっていますが、道路が整備されれば生活や文化も一変します。自給自足を守り育てながら農村近代化を進めないと農村の崩壊を招きかねません。

出稼ぎに行かなくても生活水準の底上げが可能になり、農村にもやつと笑い声が聞こえるようになって来ました。

普通水道水が飲めない状況が今後も続くでしょう。このままでは数十年後には都市部を中心とした人口の大多数の人が何らかの公害病になると懸念されています。河川浄化は緊急の課題です。工場の排水浄化装置や下水道整備は避けて通れない緊急不可欠の公共工事として急ぐ必要があります。

溶け出し近い将来大河に期待できないところまで低下して深刻な状況が続いています。

又、内陸部の問題としてモンゴルに近い草原では、今まで羊等を飼って生活していた少数民族にも開発の波が押し寄せて来ています。もともと草原の土地は200cm掘ると砂地(砂漠)で農業には適していません。そのようなところに農業を始めて放牧民が定着できるでしょうか、まったくの畑違いの農業はそう簡単には成功しません。

いまでは都会に出稼ぎに行っていました。道路整備された各村では地の利を活かしながら、その地方の資源や気候風土にあった農産物の生産、改良、特産品の加工や販売、近代的な経営指導もなされるようになって、飛躍的に収入が伸びる村も出現し、

しかし、最近では外国からの作物買い付けが内陸部まで入り込んできて、商社が作付けの野菜を指定したり、化学肥料(使用制限のある)をふんだんに使ったり、長期輸送に耐えられるように薬漬けの野菜が横行している

中国の大河といわれた揚子江や黄河は今では見る影もありません、水量は細くしかも汚染がひどく、温暖化で内陸の氷河が

候風土を科学的に調査して、その土地の人と話し合い将来の生活設計の対策を打つべきでしょう。

(常任理事 松原弥寿夫)

12月・日中学習会のご案内

日時：2007年12月2日(日)午後2時～4時

テーマ：70周年の節目に当たる

「南京事件について」

報告者：藤後 博己 (大阪府連・副会長)
会費は無料です。誘い合ってご参加下さい。
会場：日中友好協会内(日中文化センター)

連絡先：大阪府連06-6372-8131

太極拳教室案内

府連教室

開講中

なんば府立体育館など

西支部教室

開講中

北スポーツ・東梅田体育館

木曜日午後六時三〇分から

守口教室・第一中学体育館

金曜日・午後七時から

守口東部教室・東部公民館

土曜日・午後一時から

富田林教室 開講中

富田林市立総合体育館

水曜日午後六時四五分から

詳細は府連事務局まで